

平成29年度予算見積調書

課室名：観光課

担当名：インバウンド／観光・物産

内線：3955

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B86	多彩な埼玉観光創造事業			一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費	
事業期間	平成22年度～	根拠法令	なし			挑戦項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化	
						分野施策	040835	観光の振興	
1 事業の概要				5 事業説明					
<p>花、川、ゆるキャラ、映画ロケ地、歴史などの多彩な観光資源を活用し「新しい埼玉観光」を創造・PRすることにより、埼玉の魅力を再発見してもらう。</p> <p>(1) 新しい観光・物産の創造推進 6,257千円 (2) 未来を支える人材育成 1,051千円 (3) 埼玉再発見観光・物産情報発信事業 1,010千円 (4) 広域観光推進事業 1,053千円 (5) 埼玉ロケーションサービス事業 61千円 (6) 「義仲・巴」広域連携推進事業 30千円 (7) 観光交流会開催事業 2,463千円 (8) SNSを活用した情報発信事業 5,000千円 (9) 教育旅行のメッカ埼玉づくり事業 658千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 新しい観光・物産の創造推進：埼玉オリジナルの観光資源を活かした事業を展開 6,257千円 イ 未来を支える人材育成：観光ボランティアガイド及び伝統的手工芸品技術継承者の育成 1,051千円 ウ 埼玉再発見観光・物産情報発信事業：観光・物産情報を広く発信 1,010千円 エ 広域観光推進事業：秩父地域の広域観光を推進 1,053千円 オ 埼玉ロケーションサービス事業：県内におけるフィルムコミッション活動の促進 61千円 カ 「義仲・巴」広域連携推進事業：木曾義仲・巴御前にゆかりのある自治体による広域連携 30千円 キ 観光交流会開催事業：旅行会社・メディアと、県内観光事業者との商談会を開催 2,463千円 ケ SNSを活用した情報発信事業：フェイスブック等を活用し効果的に観光情報を発信 5,000千円 教育旅行のメッカ埼玉づくり事業：多彩な教育素材を活用して県内に教育旅行を誘致 658千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 新しい観光・物産の創造推進：ポスター、パンフレットの作成・配付、広域連携の推進 イ 未来を支える人材育成：観光ボランティアガイド連絡会議の開催、伝統工芸の技術継承講座への補助 ウ 埼玉再発見観光・物産情報発信事業：関東ブロック物産観光連絡協議会への参加、パンフレットの配付 エ 広域観光推進事業：観光キャンペーンの実施など、秩父地域への誘客促進 オ 埼玉ロケーションサービス事業：HPによる県内ロケ地の情報提供 カ 「義仲・巴」広域連携推進事業：ゆかりの自治体の連携会議への参加 キ 観光交流会開催事業：県内にある観光地への誘客を進め、企画商品化を推進 ク SNSを活用した情報発信事業：フェイスブック、ツイッターの運営委託 ケ 教育旅行のメッカ埼玉づくり事業：受入地域に対する補助</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>埼玉の新たな魅力を県内外に発信するとともに、人材育成により観光客の受入体制を整え、新規の観光客の誘致及びリピーターの増加を促進する。 ア 観光消費額(県外からの宿泊客 平成27年：6,891円→平成29年：20,700円 県外からの日帰り客平成27年：4,045円→平成29年：5,000円)</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携事業 県内の市町村や民間事業者、観光ボランティアガイド、フィルムコミッション等と連携し、埼玉観光の推進体制を構築するとともに、他都県とも連携し、効果的な観光振興を図る。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.7人=25,650千円									
				財 源 内 訳					
予算額		諸収入						一般財源	前年との 対比
決定額	17,583	576					17,007	83	
前年額	17,500	540					16,960		